

2019—2020年度 第2回青少年交換小委員会

日時 2019年9月8日(金) 10:00

場所 ガバナー事務所 724会議室

司 会 小倉克輝

議事録作成 竹内理弘

① 出席者自己紹介 ～省略～

② 開会挨拶 ガバナー 浅木 幸雄

③ 2020-21 派遣候補生について 青少年交換小委員長 白井 務子

ア 4名の派遣候補生について

- ・ 学校の推薦状等について、未提出の者について状況を確認
- ・ 派遣国については、ギャランティーフォーム待ちで、12月に派遣国を決める

イ 新規派遣候補生の選定について

今期派遣候補生の井手さんの兄(高校3年生)からの今期に留学したいとの申し出を受け、現在の4名から5名に派遣候補生を増やせないかが問題となる。

浅木ガバナーの了解を得て、委員で以下の点について協議した。

(井手さん兄の個人事情について)

- i 現在高校3年生であるが、高専に通っており、今期の留学は可能であり、来期は、年齢制限にかかるため、派遣できない
- ii 神戸東RCが、ホストクラブとなることを受諾しており、ホストファミリーも選定可能である

(委員の意見)

- i オリエンテーションなどで、他の派遣候補生との調整ができるのか
- ii 締め切りを設けながら、内々で派遣を認めることは、公平を害するのではないか
- iii 同じ家から2名を派遣することは、相当でないのではないか
- iv 今期は、公募ができていなかったことを踏まえ、認めてもよいのではないか
- v 高校からの推薦とスポンサークラブの受諾を条件に認めても良いのではないか
- vi 2024年のライジェム全国会議を念頭に、ROTEXを増やす必要があり、男性のROTEXが一人でも多く欲しい 等の意見あり

(結論)

次期からは、相当な時期に適切に公募し、締め切り後の応募は認めないこと。

学校については13日、スポンサークラブの受諾書については20日までに提出することを原則として求め、提出できない場合には、できないことについて相

当な理由があることを条件とする。

以上を条件として、多数決により井手さんの兄の面接をすることを決定した。

④ 2019-2020 派遣生・来日生の近況

ア 来日生の近況

食事の合う合わないの問題、日本語の習得状況、ホームシックの状況などの報告がなされたが、全員特段異常はなく過ごせている様子

イ 派遣生

それぞれから、第1回目のレポートが報告されており、特に問題はない。

9月25日、ベルギーの交換委員長の川上氏が、姫路に来られる予定を確認

⑤ 今後の募集について

i 来年5月に公募をする

ii 対象は、すべての高校ではなく、国際科やインターアクトのある高校に対して重点的に行うこと

iii 学校とロータリークラブが連携している学校には、当該クラブから案内してもらう

iv 委員長の交替時にも対応できるよう問い合わせ先をガバナー事務所にする。

これに伴い、事務局員に委員会に参加してもらう

v 公募と同時に、帰国報告冊子を作る

vi 公募時期及び来日生が男か女か不明な段階で、第一ホストファミリーを明確にすることはできないのではないかと、不備を調整する必要がある

⑥ 本日のオリエンについて

・ ロータリーの青少年事業の説明を坂東委員、YESSの説明を小倉委員が行うことを確認。

・ 派遣生同士が、それぞれのレポートの内容を見ることができるようシステムを地区のHP上に構成することはできないかが今後の課題

以上について確認の上協議した。

2019.9.18	井手 雄
-----------	------